

06 何てき、のるかな？

～ 協力してストロースポイトでコインに水滴を乗せるよ ～

2人一組になり、ストローで作ったスポイトを使って、コインに水滴を乗せていきます。表面張力の限界に挑戦するアクティビティです。ストロースポイトを使って、2人でいかに小さな水滴を作ったらよいか、工夫をやり取りしながら、進めます。



スーザン

*対象…小学校低学年～
*人数…1グループ2人
何グループでも
*時間…20分程度
#協力

用意するもの

- ストローで作ったスポイト(1人一つ)
- コイン(1グループに一枚)
- カップに入れた水

進め方

- (1) 2人一組でコインと水の入ったカップを真ん中に向かい合って座ります。
- (2) 一回戦。スポイトでコインの上に協力して、水滴を数えながら乗せていきます。コインからあふれたら、一回戦終了。水滴の数を記録します。
- (3) 作戦タイム。いかにたくさんの水滴を乗せるにはどのようにしたらよいか、話し合い、作戦を立てます。
- (4) 二回戦。立てた作戦を活用して、コインの上に水滴を数えながら乗せていきます。コインからあふれたら、二回戦終了。水滴の数を記録します。自分たちの記録を超えたら、ポイントを加算していきます。
- (5) 時間を見ながら、(3)(4)を繰り返します。

バリエーション

1グループ3人でも4人でもできます。

ふりかえり

- どんな作戦が成功につながった？
- グループで活動する時に大切にしたらいいことは？

注意事項

- グループで作戦を話し合うところに、メンバーどうしの関係性を進めるポイントがあります。
- グループ同士、水滴の数の多い少ないで競うのではなく、自分たちの記録を超えられるかどうかを競います。自分たちの過去の記録を超えるところに加点をしていき、それをグループどうして競うようにすると、よいと思います。
- 「いかに多く水滴を乗せるか」の技術ではなく、「協力する時のコツ」に焦点を当てて、普段の生活で使える“知恵”がないか問うこともできると思います。

ストロースポイトの作り方

- (1) 10～15 cmほどの長さのストローを準備します。
- (2) 1/3 程度の所であり、軽くセロハンテープで留めてできあがりです。



水の中でスポイトを押し(スポイト内の空気を出す)、指を緩めると水がスポイト内に入ります。